

震災後すぐに現地へ

福島県いわき市
ボランティア活動
2011年7月

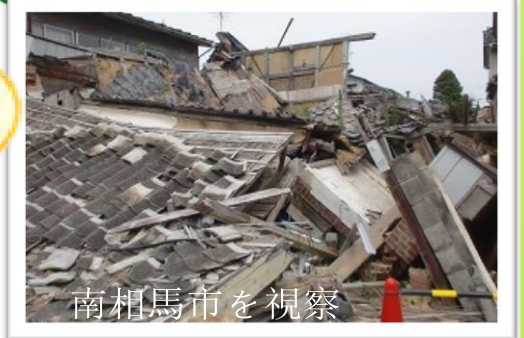


いわき市の仮設住宅を訪ねて



東日本大震災・福島原発事故は、想像を絶する甚大な被害となり、多くのみなさんが犠牲になりました。私は、福島県いわき市へボランティアとして参加し仮設住宅を訪問しました。

原発事故で被災されている方より「子どもを外で遊ばせることができない。原発は、大切な子どもを暮らすを奪った」、「福島というだけで差別される。やりきれない」：の声を聞きました。経済的なことや内部被爆による健康被害、大きな不安と怒りを抱えながら暮らす姿を目の当たりにし、川西からわずか80キロ圏内に最も危険だと言われている原発群があることを再認識しました。「福島の問題は決して人ごとではない！原発ゼロ！自然・再生可能エネルギーへ転換するべき」と強く実感しました。



南相馬市を視察

福島県庁へ。福島県の災害廃棄物処理の現状と課題を聞きました。

福島市・南相馬市視察
2012年7月



青空バザー

中学校給食早期実現を

川西の小学校給食は、自校調理方式、週5日の米飯給食で全国的にも高い評価を得ています。私は、このような素晴らしい給食をぜひ、中学校でも実施させたいと、「川西の中学校給食を実現する会」のみなさんと一緒に取り組んでいます。

会では、西宮市の中学校の給食視察や市教育委員会への要望書を提出し、懇談と共に街頭宣伝等、早期実現に向け取り組みを進めています。

地域でも活動



川西市学校給食展

昆布や煮干し、削り節からだしを取る。ジャムやカレーのルーなども、時間をかけて手づくりできるのは、自校調理方式ならではの。

みなさんと共に
願い実現しました！

北野のり子はすぐ



自治会副会長、コミュニティ副会長として、地域活動にも積極的に参加し、安心、安全のまちづくりに力をつくしています。



県道12号線 御社橋交差点側

市民の声が実現
歩行者の安全
確保ができました！



転落防止柵の設置と
区画線(白線)を引く



鼓が滝地内 側溝改善



緑台4 段差解消

- ♡ 予防ワクチン接種無料化など
小児用肺炎球菌・ヒブワクチン・子宮頸がん(無料)、高齢者の肺炎球菌ワクチン(助成)
- ♡ 認可保育園の建設
- ♡ 人間ドック補助拡充
- ♡ 国民健康保険税引き上げ抑制
ケースワーカー増員
など
- ♡ 市立川西病院拡充
常勤医師の確保、心臓カテーテル、白血病患者の無菌室、緩和ケアなど診療体制が充実
- ♡ 病後児保育スタート
旧市立栄保育所跡地に、病後児保育「おひさまルーム」が6月から開所
- ♡ こどもの医療費拡充
通院費は就学前まで、入院費は中学校卒業まで無料に

川西市でも自然・再生可能エネルギーの普及を

原発事故で被害を受けた福島県や自然エネルギー普及に取り組んでいる高知県梶原町へ視察した経験を活かし、市内でも「自然・再生可能エネルギーの普及」を目指し、一般質問で取り上げ訴えました。



梶原町は、「環境と共生のまちづくり」を掲げ、森、水、光、風など自然エネルギーを無駄なく使いながら低炭素なまちづくりを進め注目が寄せられています。

高知県梶原町へ
2012年8月



水力発電

梶原川の落差を利用し、53kwの電気を発電し昼間は中学校で、夜間は、町内の街灯に活用しています。